

# EARLY MUSIC SOLO FESTIVAL IN AZUMINO 2011

## 第1回 ゴルトベルク変奏曲

[チェンバロ]

### 曾根 麻矢子

[曲目]

J.S.バッハ:  
ゴルトベルク変奏曲(全曲)



Photo by Hiroo Waki

桐朋学園大学附属高校ピアノ科卒業。ピアノを寺西昭子、チェンバロを鍋島元子、スコット・ロスの各氏に師事。1986年ブルージュ国際音楽コンクール入賞。1991年エラート・レーベル(フランス)初の日本人アーティストとしてCDデビュー。以後イスラエル室内オーケストラの専属チェンバロ奏者、フランス、イタリア等のフェスティバルに参加、現代舞踊家サンチャゴ・サンペレとのコラボレーションなど多彩な活動を開始。2006年にはラジオ・フランス(フランス国営放送)で3時間におよぶ曾根の特集が組まれた。日本国内でもリサイタル、室内楽と積極的に活動し、その活動は常に注目を集めている。また音楽活動と共にテレビ、ラジオへの出演、エッセイの執筆など多才ぶりを見せている。録音は最新盤『J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲』まで14枚のCDをリリース。1996年第6回出光音楽賞、1997年第9回飛騨古川音楽大賞奨励賞受賞。上野学園大学教授。

## 第2回 パンの笛

[フルート]

### 有田 正広

[曲目]

バッサーノ:リチエルカータ 第5番  
ファン・エイク:「笛の楽園」より  
テレマン:ファンタジー 第7番、第8番  
ドンジョーン:エレジー、セレナード、風の歌  
ドビュッシー:パンの笛、またはシランクス 他  
多数のピリオド楽器を駆使して400年のフルート音楽の歴史を辿る



桐朋学園大学およびブリュッセル王立音楽院卒業。1975年ブルージュ国際音楽コンクール第1位。その後入学したデン・ハーグ王立音楽院では、半年で最高榮譽賞付きソリスト・ディプロマを得て卒業。18世紀オーケストラ、クイケン兄弟、ピノックら内外の名手と度々共演。またルネサンスから現代に至る400年間に変遷を遂げたさまざまなフルートを駆使する演奏は、高い評価を得ている。1989年にはオリジナル楽器による「東京バッハ・モーツァルト・オーケストラ」を結成、指揮者としての活動も開始、2009年には同オーケストラを発展させた「クラシカル・プレイヤーズ東京」を結成、ロマン派のレパートリーを中心に据え、更に活躍の場を広げている。アルヒーフ、デンオン・アリアーレからCDリリース多数。最新盤はモダン・フルートによる『J.S.バッハ:フルート・ソナタ集』である。1989年度第21回サントリー音楽賞受賞。昭和音楽大学教授、桐朋学園大学特任教授。

## 第3回 バッハの真髄 II

[バロック・チェロ]

### 鈴木 秀美

[曲目]

J.S.バッハ:  
無伴奏チェロ組曲 第2番、第4番、第6番



Photo by 三浦良一

桐朋学園大学卒業。チェロを井上頼豊、安田謙一郎ほか諸氏に、指揮を尾高忠明、秋山和慶の各氏に師事。デン・ハーグ王立音楽院に留学、アンナー・ビルスマ氏に師事。1986年第1回バロック・チェロ・コンクール第1位(パリ)。国内外で演奏活動を展開し、数多くのCDを発表。1995年に日本人として初めてのオリジナル楽器による『J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲全曲』を録音、平成7年度文化庁芸術作品賞受賞。2005年に新録音をリリース(「レコード芸術」誌・特選盤)。2001年に「オーケストラ・リベラ・クラシカ」を結成、主宰。チェロ演奏、指揮、教育、執筆など、幅広い分野にわたって活発に展開した活動が評価されて、2005年度第37回サントリー音楽賞受賞。著書に『「古楽器」よ、さらば!』(音楽之友社)、『ガット・カフェ』、『無伴奏チェロ組曲』(東京書籍)がある。ブリュッセル王立音楽院教授を経て、東京芸術大学古楽科非常勤講師。

## 第4回 旅

[ヴィオラ・ダ・ガンバ]

### 品川 聖

(品川 聖 安曇野ソロ・デビュー10周年 ソロ・V/D)

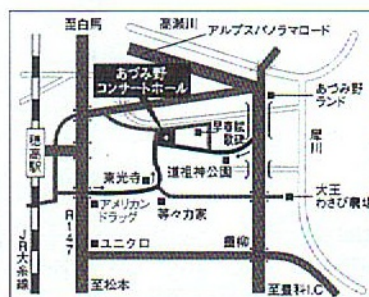
[曲目]

ヒューム:バヴァース、グッド・アゲイン  
テレマン:「忠実な音楽の師」より、ソナタ ニ長調  
アーベル:「27の小品」より、WKO 183、194、205、209、208  
マレ:アラベスク、戯れ、人間の声  
サント=コロンブ氏の息子:父サント=コロンブ氏を偲んで  
グリーンズリーヴス、鳥の歌、早春賦 他



Photo by 林 昌代

3歳よりヴァイオリンを始める。4歳より桐朋学園大学附属子供のための音楽教室入室。1999年桐朋学園大学音楽学部古楽器科(ヴィオラ・ダ・ガンバ専攻)卒業後、ベルギーのブリュッセル王立音楽院に留学。2003年ディプロマを取得し首席で卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバを中野哲也、ヴィーラント・クイケンの各氏に、バロック・ヴァイオリンを若松夏美、寺神戸亮、シギスヴァルト・クイケンの各氏に師事。2001年安曇野でのソロ・デビュー以来、ソロを中心に各地でコンサート活動を展開。2005年よりロバハウスにて「ヴィオラの魅力」シリーズを開始。2007年デビューCD『Solo』に続き、2009年『Rebirth of Viola da gamba』をリリース。東京古典楽器センター講師。日本ベルギー学会会員および日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会会員。



〈交通案内〉

**あづみ野コンサートホール**

〒399-8303 安曇野市穂高 3987-8

●JR 大糸線・穂高駅より車で5分

●長野自動車道・豊科I.C.より車で7分